

シルバー人材センターだより

発行／公益社団法人山陽小野田市シルバー人材センター

〒756-0806 山陽小野田市中川二丁目4-16 ☎0836-84-0448

安全・適正就業強化月間

7月は「安全・適正就業強化月間」です。

シルバー事業は健康で働く意欲のある高齢者が、これからの人生を「いきいき」と暮らしていこうというのが主旨ですから、事故にあう、事故の不安を抱えて就業するなどということはあってはならないことです。

しかし、どのように注意していても、ちょっとした気の緩みなどが事故に結びつくこともあります。

「就業の安全確保」が最優先の課題であることを心に刻み、日ごろからその対策を講じることは極めて大切なことです。



安全心得 みんなで守ろう 10か条

- 1 作業は安全第一を心掛け、急いだり、慌てたりしないこと。
- 2 器具類は使用する前に必ず点検すること。
- 3 服装・履物は作業に合った動きやすいものにする。
- 4 作業前には軽い柔軟体操をして体をほぐすこと。



- 5 加齢による諸機能の低下を十分認識し、無理をしないこと。
- 6 作業現場は常に整理整頓を心掛けること。
- 7 共同作業では、合図・連絡を正確に行うこと。
- 8 帰宅するまでは仕事のうち、交通事故に気を付けること。
- 9 健康には常に注意し、健康な状態で就業すること。
- 10 仕事の前日は、十分睡眠をとるよう心掛けること。



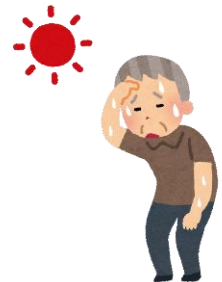
全国統一スローガン

安全は 無理せず 焦らず 油断せず

熱中症に気をつけましょう

熱中症とは、高温多湿な環境に長時間いることで、体温調節機能がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態を指します。

屋外だけでなく、室内で何もしていないときでも発症し、救急搬送されたり、場合によっては死亡することもあります。



安全は 無理せず 焦らず 油断せず (安全就業スローガン)

熱中症 予防

暑さを避ける、身を守る

室内では

- ・扇風機やエアコンで温度を調節
- ・遮光カーテン、すだれ、打ち水を利用
- ・室温をこまめに確認

屋外では

- ・日傘や帽子の着用
- ・日陰の利用、こまめな休憩
- ・天気の良い日は、日中の外出をできるだけ控える

からだの蓄熱を避けるために

- ・通気性のよい、吸湿性・速乾性のある衣服を着用する
- ・保冷剤、氷、冷たいタオルなどで、からだを冷やす

こまめに水分を補給する

- ・室内でも、屋外でも、のどの渇きを感じなくても、こまめに水分・塩分をスポーツドリンクなどで補給する

安全就業委員会

6月13日(火)に当センターの安全就業委員会が開催されました。

会議に先立ち、草刈と剪定の現場をパトロールしました。



▶ 草刈現場



▶ 剪定現場

パトロール終了後、事務局からの当センターの事故発生状況の報告に続き、パトロールでの気づきや安全就業のためどのようにすればよいかなどについて、協議しました。

サイクル安心保険のご案内

全国シルバー人材センター事業協会から、会員の自転車事故等による賠償事故をカバーする保険として「サイクル安心保険(一般財団法人全日本交通安全協会)」の加入の奨励がありました。

会員に限らず、ご家族などどなたでも加入できます。

詳細を記載したパンフレットがセンター事務所にありますので、ご希望の方は、お申し出ください。



総会記念品

定時総会のはがき(委任状兼議決権行使書)を提出された会員に記念品(トートバックとゴミ袋)を差し上げています。

7月31日(月)が期限ですので、お早めにセンター事務所までお越しください。